

AIボットサービス「Wisora」、Slack連携を強化 同一ワークスペースに複数ボットの追加が可能に

部門や製品ごとの専門知識を持つAIボットを活用

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 玉川 憲)は、生成AIボットサービス「Wisora(ウィソラ)」において、作成した複数のAIボットをSlackの同一ワークスペースに追加できる機能の提供を開始しました。



Wisoraは、企業が保有するWebページやドキュメントなどの情報をAIボットに学習させ、問い合わせ対応や情報検索を支援するサービスです。ウェブサイトやPDFなどの資料を登録するだけで、企業独自の知識を持つAIボットを短時間で構築できます。1つのアカウント内で複数のボットを作成し、それぞれに異なる学習リソースを設定できるため、部門や用途に応じた専門ボットの運用が可能です。

このたび、複数のAIボットをSlackの同一ワークスペースに追加できるようになりました。例えば、社内規程を学習した総務ボット、福利厚生に詳しい人事ボット、社内システムのナレッジを持つITボットを作成し、同じSlackワークスペースに配置、利用者がメンションで質問するだけで、

各分野に特化した回答を得ることができます。また、ウェブサイトやウィジェットでは、同じドメインにある製品ページ毎に異なるボットを導入することが可能です。

あわせて、AIによりPDFの読み取り精度を高めるオプション機能「PDF AI読み取り」の提供を開始しました。スキャン画像上の文字や装飾文字など、標準的なOCRでは読み取りが難しいPDFでも、より正確に学習させることができます。またPDFに含まれる画像の意味を解釈して文字起こしができます。これによりスクリーンショットが含まれるマニュアル等の学習精度も向上します。

学習させたPDF	学習結果
 <p>AIボットの構築から運用まで、オールインワン</p> <h2>W Wisora</h2> <h3>主な機能</h3> <p>AIボットの「学習」から「利用」「分析・改善」まで、機能ごとに分かりやすくご紹介します。</p>	<p>ファイル内容: 主な機能 - Wisora.pdf</p> <h3>主な機能 - Wisora.pdf</h3> <p>AIボットの構築から運用まで、オールインワン</p> <p>W Wisora 主な機能</p> <p>AIボットの「学習」から「利用」「分析・改善」まで、機能ごとに分かりやすくご紹介します。</p> <p>図: 中央に「AI」と表示されたコンピューター画面を中心に、歯車、グラフ、チャットバブル、データダッシュボードが配置され、AIボットの構築から運用、分析に至るプロセスを示している。数人が画面やタブレット、書類にそれぞれ向かい、システムと対話している様子が描かれている。</p> <p>テキスト表示 閉じる</p>

画像の意味を文字起こしします

Wisoraの基本機能は、無料トライアルでお試しいただけます。この度、無料トライアル期間を7日間から14日間に延長し、実際のユーザーテストなどもしやすくなりました。

ソラコムは、現場《フィジカル》と社内外データ《デジタル》のすべてをAIにつなぎ、実世界を動かす力にしていける「リアルワールドAIプラットフォーム」を掲げています。Wisoraは同構想を具体化する《デジタル》サービスとして社内外情報を迅速に知識化し、AIの業務活用を推進します。

ソラコムは「AIとIoTテクノロジーの民主化」を掲げ、IoTを軸に最新技術をより使いやすく提供することで、多くの活用事例とイノベーションの創出を目指します。

生成AIボットサービス「Wisora」

● 主な特長・メリット

- かんたん学習: WebサイトURLの指定やPDF・Wordファイルのアップロード、テキストの直接入力により自動学習し、すぐにボットを構築可能
- 多彩な公開・連携: Webサイトへのウィジェット設置、Slack・Microsoft Teams連携、専用チャットページでの公開に対応
- 分析と改善: 会話ログやフィードバックで精度を継続的に改善
- 柔軟なカスタマイズ: 話し方やデザインを自由に設定し、複数ボットを用途に合わせて管理可能

- 想定されるユースケース

- 営業サポート:顧客や代理店から繰り返し聞かれる質問の回答をサポートし営業活動の時間を捻出
- カスタマーサポート:FAQウィジェット設置で自己解決率を向上、問い合わせ数削減
- 社内ヘルプデスク:社内資料を学習したAIボットが社員の情報検索の効率化を支援
- 営業・マーケティング:サイトやECにチャットボット導入で新たな顧客接点を創出
- 多言語対応:日本語の学習データだけで、英語などでも自動回答しグローバル展開をサポート

利用プラン

- Wisora Starter

- 40,975円 / 月 (税込)/ 月ごとのお支払い
- リクエスト数: 1,000回/月
- 公開方法: Webウィジェット、チャットWebページ、Slack連携

- Wisora Pro

- 134,750円 / 月 (税込)/ 月ごとのお支払い
- リクエスト数: 5,000回/月
- 公開方法: Starterに加えて、Microsoft Teamsなど多様な連携とSSOサポート

- Wisora Enterprise

- 個別にお見積もり
- API接続による多彩な連携、Enterpriseエンジンにより更なる高精度な回答

- PDF AI読み取りオプション

- それぞれのプランの基本料金に、一定ページ数の読み取りが含まれます。

基本料金に含まれる読み取りページ上限数

- Starter プラン:300ページ/月
 - Pro プラン:1,000ページ/月
 - 上限を超えた場合の追加料金:1.1円/ページ (上限を超えた場合)
- ※ 各上限数は、1契約(テナント)あたり

ウェブサイト

機能の詳細はウェブサイトをご確認ください。

<https://wisora.jp/>

*「Microsoft Teams」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

*「Slack」は、Slack Technologies, Inc.の登録商標です。

*お客様のデータや学習したモデルは、セキュリティや安全性について十分に配慮し、他のサービスに二次利用することはありません。

ソラコムについて

AI/IoTプラットフォームSORACOMは、世界200以上の国と地域でつながるIoT通信を軸に、IoTを活用するために必要となるアプリケーションやデバイスなどをワンストップで提供しています。製造、エネルギー、決済などの産業DXから、イノベーティブなスタートアップ、農業や防災など持続可能な地域社会を支える取り組みに至るまで、さまざまな業界・規模のお客様にご活用いただいています。

ソラコムコーポレートサイト <https://soracom.com>

<本ニュースに関するお問い合わせ>

株式会社ソラコム 広報 田淵
pr@soracom.jp